

1. 和島地域アンケート調査

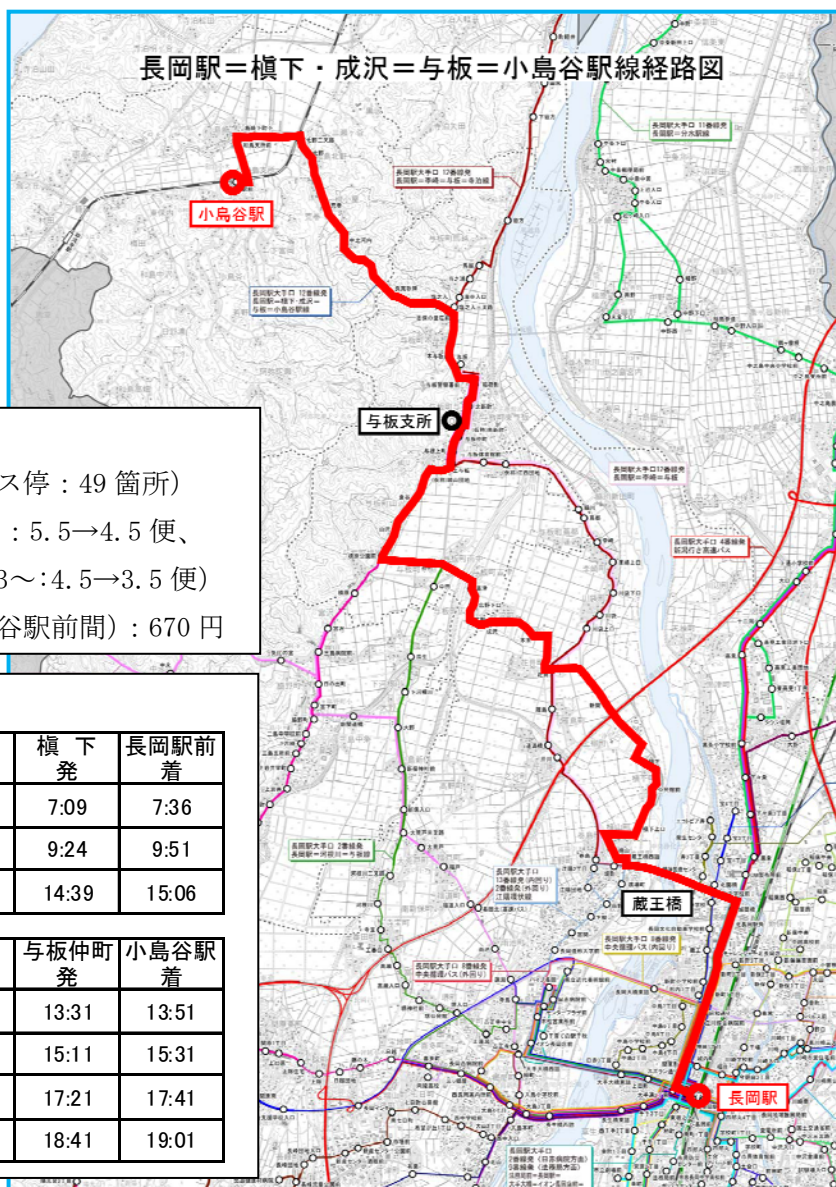
(1) アンケート調査の概要

① 経緯

昨年4月1日の新潟日報で、越後交道路線バスの小島谷線に係る記事が掲載され、その中で和島地域における地域公共交通の維持についての課題が提起された。

これを受け、バス事業者側と協議を行い、和島地域住民の移動の現状及び意向を確認することとしたもので、和島地域の全世帯を対象としたアンケート調査を行った。

② 長岡駅＝榎下・成沢＝与板＝小島谷駅線の状況



■基本データ

- ・路線延長：25.1km（バス停：49箇所）
- ・便数：3.5便（H25.4～：5.5→4.5便、
H27.3～：4.5→3.5便）
- ・運賃（長岡駅前＝小島谷駅前間）：670円

■時刻表（H27.3.14～）

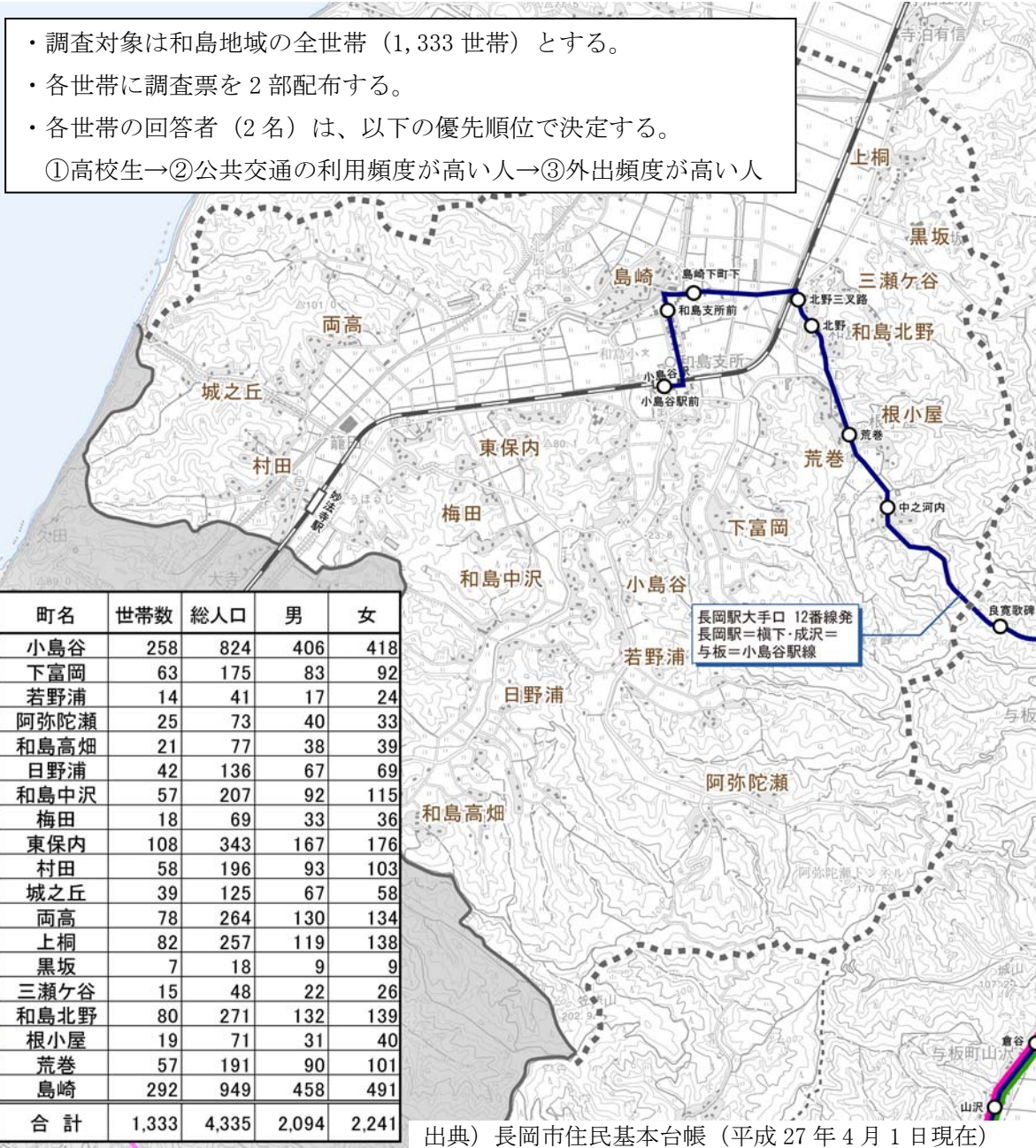
小島谷駅 発	与板仲町 発	成沢 発	榎下 発	長岡駅前 着
6:35	6:51	7:01	7:09	7:36
8:50	9:06	9:16	9:24	9:51
14:05	14:21	14:31	14:39	15:06

長岡駅前 発	榎下 発	成沢 発	与板仲町 発	小島谷駅 着
12:50	13:12	13:19	13:31	13:51
14:30	14:52	14:59	15:11	15:31
16:40	17:02	17:09	17:21	17:41
18:00	18:22	18:29	18:41	19:01

③ 調査目的

本調査は、路線バス（長岡駅～小島谷駅間）、和島地域乗合タクシーの運行効率化の検討および公共交通空白地域の検討を行うための基礎データを得ることを目的とする。

④ 調査対象地域



⑤ 配布回収状況

	配布	回収	回収率（世帯）
世帯数ベース	1,280 世帯	958 世帯	75%
調査票ベース	2,560 部	1,724 部	—

⑥ 調査結果

A. 路線バス（長岡駅～小島谷駅）の利用状況

○路線バス（長岡駅～小島谷駅）を週に1日以上利用する人は約3%と少ないが、**高校生のみ**に着目すると、週に1日以上利用が約4分の1を占める。

B. バス利用者を増やすために効果的だと思う取り組み

○バス利用者を増やすために効果的な取り組みとしては、「**運行ダイヤ見直し**」が48%と最も高く、次いで「**自宅近くまで運行**」35%、「**目的地のすぐ近くまで運行**」34%となっている。

C. 路線バス沿線地域への外出時の時間帯

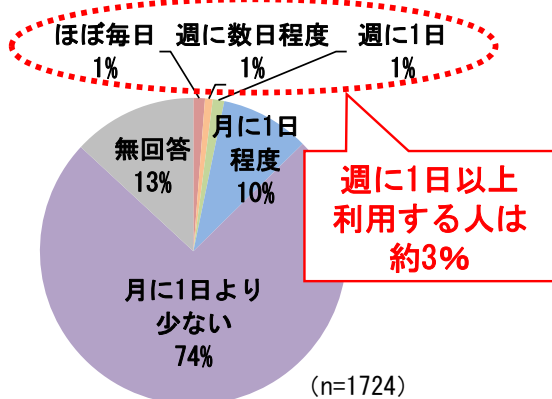
○路線バス沿線地域への出発時間帯として多いのは、**通勤・通学が朝の時間帯**、**買い物が10時台**、**通院が8時台**となっている。

D. 外出時の目的地

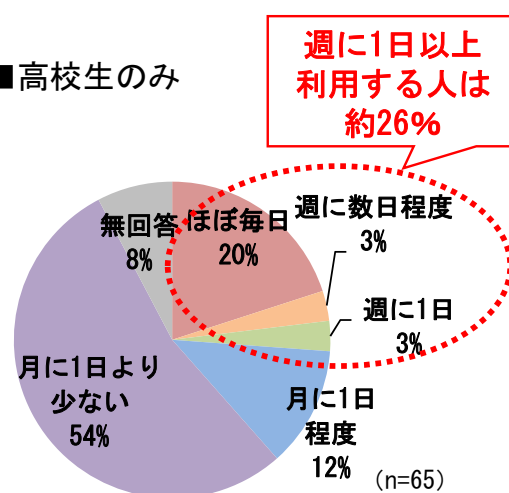
○外出時の目的地は、**リバーサイド千秋を含む大島中学校区**が多い。一方で、**路線バス沿線地域にもニーズ**がみられる。

A. 路線バス（長岡駅～小島谷駅）の利用状況

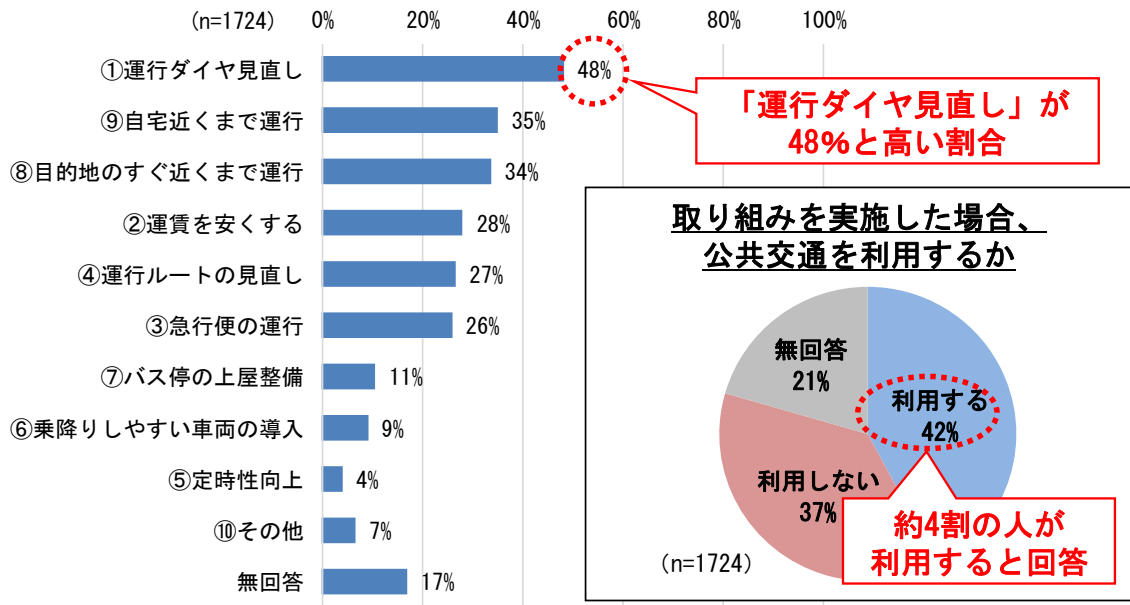
■全年代



■高校生のみ

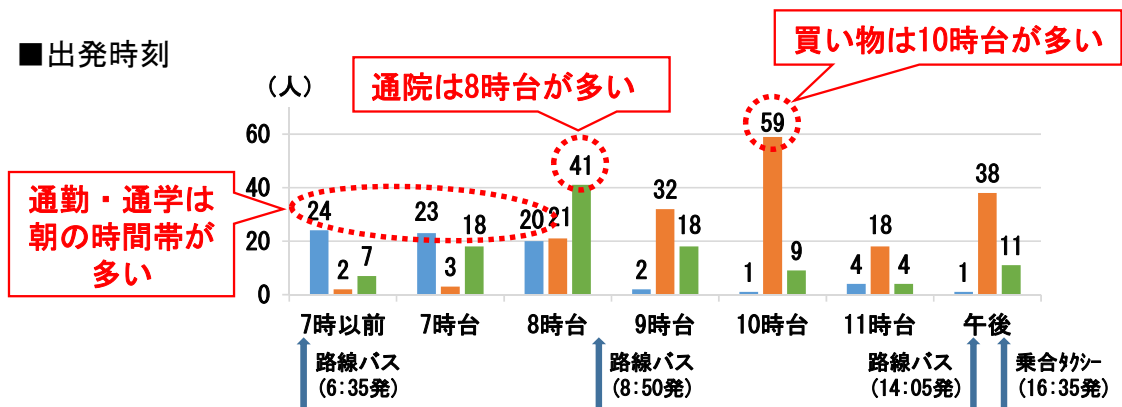


B. バス利用者を増やすために効果的だと思う取り組み

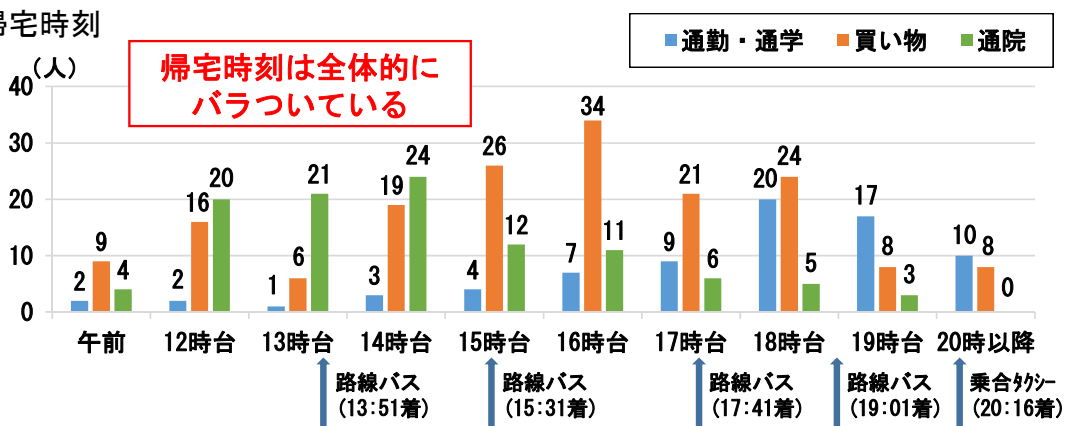


C. 路線バス沿線地域への外出時の時間帯

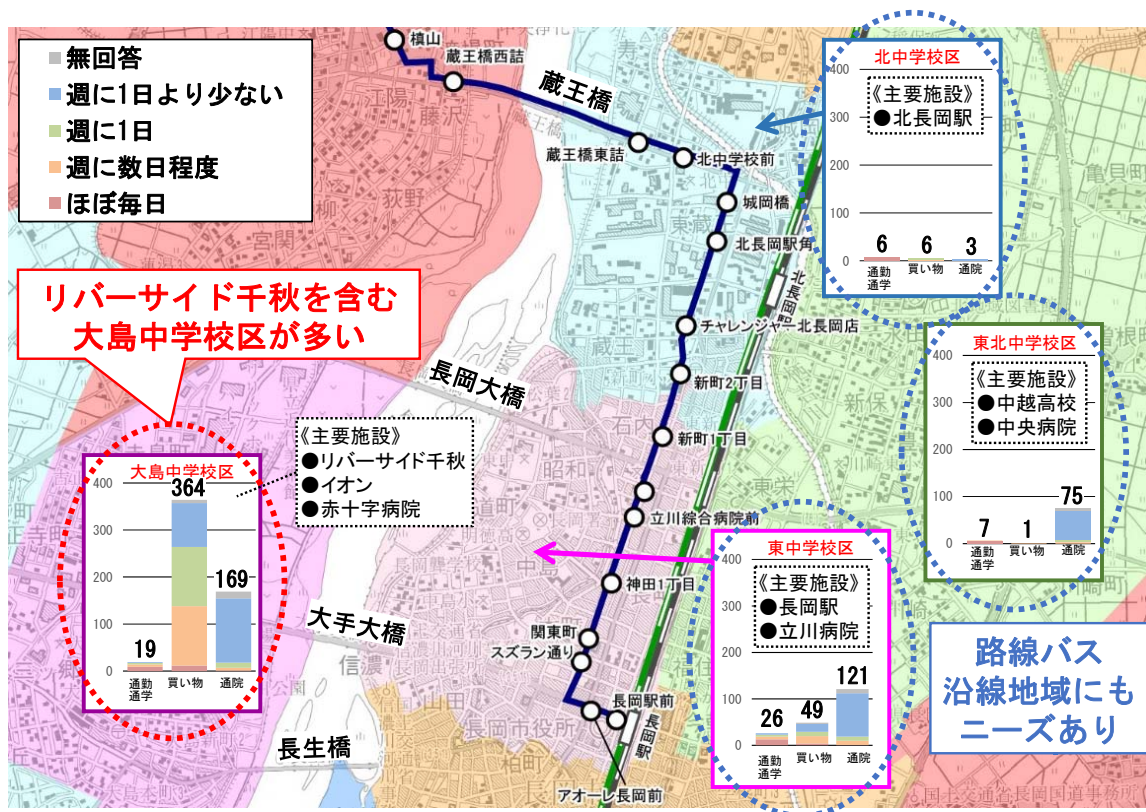
■ 出発時刻



■ 帰宅時刻



D. 外出時の目的地



(2) これまでの経過

アンケート調査取りまとめ後において、和島地域委員会「公共交通・生活交通確保対策」分科会と区長会議が開催され、その中でアンケート調査結果や地域生活交通についての説明を行った。

○第1回 和島地域委員会分科会

日時：平成27年9月15日（火） 18時30分から
 場所：和島保健センター 1階 検診ホール（和島支所内）
 議題：公共交通アンケート調査結果について

○区長会議

日時：平成27年10月8日（木） 9時30分から
 場所：和島支所 3階 大会議室
 議題：公共交通アンケート調査結果ほか

○第2回 和島地域委員会分科会

日時：平成27年11月26日（木） 18時30分から
 場所：和島支所 3階 第一委員会室
 議題：他地域（山古志、小国、川口地域等）での交通に関する取り組み状況について（地域生活交通）

(3) 今後の取組予定

○別紙のリーフレット（越後交通㈱作成）を全世帯に配布し、小島谷線の利用促進を図る。

- ・小島谷線路線マップ
- ・バスの乗り方及び乗換案内

○和島地域委員会分科会での検討結果を踏まえた小島谷線のダイヤの改正などに取り組んでいく。